

●こいのぼりの由来

黄河にある竜門と呼ばれる滝を鯉だけが登り切り、竜になることができたという「登竜門伝説」から、鯉の滝登りは出世の象徴として古くから知られています。このことから男の子が健やかに成長し、出世することを願って5月5日にこいのぼりを飾る風習が誕生しました。はじめは真鯉（黒い鯉）のみでしたが、明治時代から真鯉（まごい）・緋鯉（ひごい）・子鯉（青い鯉）を添えたものが主流となりました。

●五月人形の由来

武家に男の子が誕生すると、兜や人形を飾りお祝いしていました。また、男の子が産まれると、その子が初陣を飾るための鎧を新調したということで、それらが結びつき、現在の五月人形が誕生しました。

